

辛巳春 王寧於二葉軒中 東成譲長襄



2度目は半額!

観覧券をお求めいただくと、  
2度目は半額になる  
割引券が付いています。  
(本展1回限り有効)

春の江戸絵画まつり

# ファンタスティック

Fantastic—Dreams and Fantasies of Edo Paintings

江戸絵画の夢と空想

前期

3/12

土»4/10

日

4/12火»5/8日

後期

全作品の展示替えを行います。

府中市美術館  
FUCHU ART MUSEUM



の  
連  
揚  
の  
津  
原  
主  
題  
画

江戸時代の絵の中には、思わず、ファンタスティックと言い表したくなる作品があります。それどころか、一度この言葉を意識すると、実に多くの作品がファンタスティックに見えてくるから不思議です。

それは、珍しい作品や大作に限ったことではありません。例えば、江戸時代に本当にたくさん描かれた普通の山水画を見れば、木立を包む別世界の空気や、山の中に漂う靈気が鮮やかに感じられてきます。「お決まりの画題」と思いがちな、仙人や歴史上の人物、伝説

を描いた作品からも、輝くような生氣と楽しさがあふれ出します。

もちろん、江戸時代の人たちが「ファンタスティック」という言葉を使ったわけではありません。しかし、この魔法のような言葉をきっかけにすれば、当時の人たちが絵の中に見た夢や空想を、私たちも実感できるのではないかでしょうか。更には、技術や画家の歴史に興味をひかれる一方で、現代人が見失いややすい「大切なもの」、つまり「絵の中で何を体験し、そこに何を感じるか」

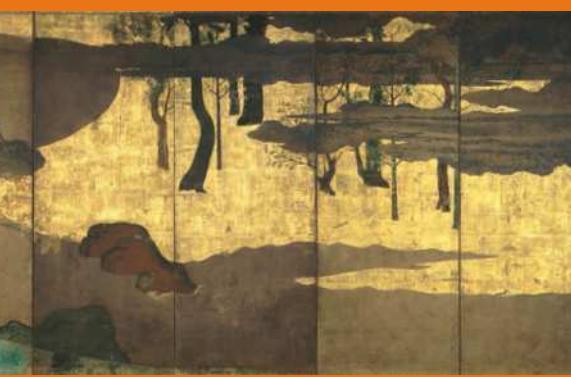
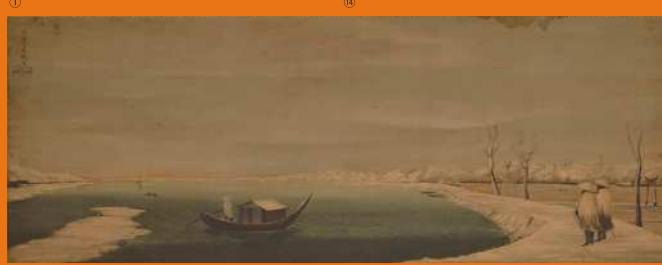
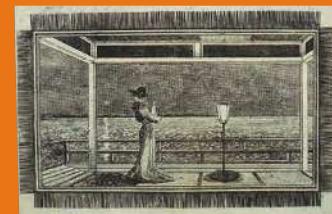
に意識を向けることもできるかもしれません。

「ファンタスティック」は、暮らしの色々な場面にあります。空を見上げれば、それだけで地上のあれこれから切り離され、そこに浮かぶ月や雲を見つめていると不思議な気持ちになります。黄昏、夜の闇、雪景色など、別世界は身の回りに広がっています。あるいは、神や仏、歴史や伝説、江戸時代の人たちにとっての外国など、実際に見ることのできない世界もそうであることは言うまでもありません。

そんな多くの人が心に感じた「ファンタスティック」を、

江戸時代の画家たちは、一つの絵の中に形として表しました。どう描けば、より夢のように感じられるのか、技術や描き方も工夫しています。

この展覧会では、身の回りにあるもの、目に見えないものの、ファンタスティックと感じさせる造形のポイントといった、いくつかのテーマに沿って、作品をご覧いただきます。作品は、前期と後期を合わせて、掛軸、屏風、版画など、およそ160点です。江戸時代の人たちが絵の中に見た夢や空想のさまざまをお楽しみください。



- 1 墨江武輝 月下山水図 府中市美術館蔵 前期展示
- 2 長沢宣雪 雪月図 後期展示
- 3 萩田はる 三日月図 後期展示
- 4 岡本秋暉 波間月夜図  
摘要水軒記念文化振興財團蔵(府中市美術館寄託) 前期展示
- 5 森一鳳 満月図 後期展示
- 6 原在中 飛竜図 前期展示
- 7 与謝蕪村 虎図  
摘要水軒記念文化振興財團蔵(府中市美術館寄託) 前期展示
- 8 円山応三 雲竜図 後期展示
- 9 葛飾北斎 富士越竜図 後期展示
- 10 河鍋曉斎 蝶の大名列図 前期展示
- 11 河鍋曉斎 波乗り觀音図屏風 府中市美術館寄託 後期展示
- 12 伊年印 四季草花図屏風 後期展示
- 13 藤若冲 乘興舟 後期展示
- 14 亜欧堂田善 品川月夜図 須賀川市立博物館蔵 前期展示
- 15 司馬江漢 三間雪景図 前期展示
- 16 東東洋 煙霞山水図 後期展示
- 17 楊梅図屏風 前期展示
- 18 小泉斐 竜に馬師皇図屏風 後期展示  
明王寺蔵 栃木県指定文化財

休館日：月曜日（3月21日、5月2日をのぞく）、3月22日（火）

開館時間：午前10時から午後5時（入場は4時30分まで）

観覧料：一般700円（560円）、高校生・大学生350円（280円）、  
小学生・中学生150円（120円）

\*（ ）内は20名以上の団体料金。 \*常設展もご覧いただけます。

\*未就学児および障害者手帳等をお持ちの方は無料。

\*府中市内の小中学生は「府中っ子学びのパスポート」で無料。

主催 府中市美術館 \*他会場への巡回はありません。



## 20分スライドレクチャー

毎週日曜日 午後2時と3時の2回 講座室 無料

### 展覧会講座

4月30日（土）午後2時 講座室 無料

ファンタスティック——江戸絵画への窓

金子信久（当館学芸員）

### 子供向けイベント「ファンタスティック探検隊！」

会期中随时

展覧会を見ながら「探検隊ワークシート」のクイズに挑戦。

観覧料が必要ですが、府中市内の小中学生は、「府中っ子学びのパスポート」で入場できます。年齢制限はありませんので、大人の方の参加もお待ちしております。

### この他の催し

常設展 明治・大正・昭和の洋画

3月12日（土）-5月8日（日）

牛島憲之記念館 初期から晩年まで

3月12日（土）-5月8日（日）

公開制作アーカイブ

3月12日（土）-4月10日（日）





⑯



⑰



⑱



⑲



⑳



㉑



㉒



㉓



㉔



㉕

19 歌川国芳 相馬の古内裏 後期展示

20 高井鴻山 妖怪図 後期展示

21 吉川一渥 白狐図 摘水軒記念文化振興財团蔵  
(府中市美術館寄託) 前期展示

22 森一鳳 星図 前期展示

23 狩野探幽 八尾狐図 前期展示

24 原鵬雲 気球図  
徳島市立徳島城博物館蔵 前期展示

25 酒井抱一 地獄図 後期展示

26 円山応挙 地獄變相図 真盛寺蔵 後期展示

## 見開き

長沢蘆雪 蓬萊山図(部分) 重要美術品 後期展示

展示期間は変更になる場合があります。

## 次回の展覧会

台湾と日本——ふたつの風土に咲いた花  
立石鐵臣展

## この次の「春の江戸絵画まつり」

## 歌川国芳 21世紀の絵画力

平成29年3月11日(土)~5月7日(日)

明治時代以降、歌川国芳は必ずしも高く評価されませんでした。古美術然とした情緒に乏しいことも一因かもしれません。しかし今、浮世絵ファンから古美術に日頃関心のない人まで、多くの人たちが国芳の作品に注目しています。そこには、現代のイラストレーションやマンガを楽しむのにも似た感覚があるようです。

迫力ある武者絵や味わい深い猫の絵、幅広いレパートリーに腕をふるった国芳の「絵画力」を、現代に問う展覧会です。

□京王線東府中駅北口から

- ・徒歩17分
- ・ちゅうバス府中駅行き「府中市美術館」①下車すぐ(8:05から毎時30分間隔で運行、100円)

□京王線府中駅からバス

- ・ちゅうバス多磨町行き「府中市美術館」①下車すぐ(8:00から毎時30分間隔で運行、100円)
- ・武蔵小金井駅行き(一本木経由)「天神町二丁目」②下車すぐ
- ・武蔵小金井駅行き(学園通り経由)「天神町幼稚園」③下車徒歩8分
- ・国分寺駅行き(東八道路経由)「天神町幼稚園」③下車徒歩8分

□JR中央線武蔵小金井駅南口からバス

- ・府中駅行き(一本木経由)「一本木」④下車すぐ
- ・府中駅行き(学園通り経由)「天神町幼稚園」⑤下車徒歩8分

お車の場合は、美術館近くの府中市臨時駐車場(無料、60台収容)をご利用ください。

# 府中市美術館

FUCHU ART MUSEUM

東京都府中市浅間町1の3  
[www.city.fuchu.tokyo.jp/art/](http://www.city.fuchu.tokyo.jp/art/)  
 ハローダイヤル 03(5777)8600

